

不適合情報

2018年12月19日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	3号機	タービン建屋排風機(A)逆流防止ダンパーの動作不良を確認した。当該ダンパーを点検・修理。	
2	3号機	サービス建屋換気空調系機械室空調機ファン1出口ダンパのおもり部のボルトに変形があり、おもりが固定出来ないことを確認した。当該部を点検・修理。	
3	5号機	大湊側補助ボイラ(A)ブロー水出口元弁の操作時、弁棒が折損したことを確認した。当該弁棒を交換。	
4	7号機	溶接事業者検査計画書の溶接明細書において、機器の区分(施設区分)の記載内容が相違していることを確認した。当該事象の原因を調査し記載内容を修正。	